

公募要領訂正のお知らせ

令和 5 年 4 月 6 日
防災科学技術研究所
戦略的イノベーション推進室

公募要領 36-37P の「A-4 災害情報の統合分析に基づく被害状況の可視化技術」の実施内容に「A-2 衛星画像分析による被害状況把握・常時モニタリング技術」の実施内容である「○小型 SAR 衛星コンステレーション内の異なる衛星による撮像画像の比較解析を可能とする衛星画像時系列解析技術を開発する。」が記載されておりました。

実施内容については「社会実装に向けた戦略及び研究開発計画」の 33～36P「3. 個別の研究開発テーマ」に準ずるものであり、A-4 の実施内容に記載されている「○小型 SAR 衛星コンステレーション内の異なる衛星による撮像画像の比較解析を可能とする衛星画像時系列解析技術を開発する。」については誤記となっております。ここに謹んでお詫び申し上げますと共に、下記のように訂正いたします。

※スマート防災ネットワークの構築 社会実装に向けた戦略及び研究開発計画
(令和 5 年 3 月 16 日 GB 承認)

https://www8.cao.go.jp/cstp/gaiyo/sip/sip_3/keikaku/08_smartbousai.pdf

記

訂正箇所	正	誤
公募要領 36-37P A-4 災害情報の統合分析に基づく被害状況の可視化技術	A-4 災害情報の統合分析に基づく被害状況の可視化技術 <u>目標</u> ○災害の種別・タイミングによって、被害状況の可視化に必要な最適なセンシングデータを統合的に活用して、昼夜・天候を問わず、氾濫範囲、インフラ・建物被害、それらの動的変化等をリアルタイムに把握・共有可能とする。	A-4 災害情報の統合分析に基づく被害状況の可視化技術 <u>目標</u> ○災害の種別・タイミングによって、被害状況の可視化に必要な最適なセンシングデータを統合的に活用して、昼夜・天候を問わず、氾濫範囲、インフラ・建物被害、それらの動的変化等をリアルタイムに把握・共有可能とする。

	<p><u>実施内容</u></p> <p>○小型 SAR 衛星コンステレーション内の異なる衛星による撮像画像の比較解析を可能とする衛星画像時系列解析技術を開発する。</p> <p>○SAR/光学衛星、地上センシングデータ、気象データ等の動的統合処理に基づき、被害状況の広域かつ詳細な即時把握が可能な情報をリアルタイムに生成する技術を開発する。</p> <p>○センシングデータ連携に係る協調領域（データ形式、通信フォーマット等）を構築する。</p>	<p><u>実施内容</u></p> <p>○小型 SAR 衛星コンステレーション内の異なる衛星による撮像画像の比較解析を可能とする衛星画像時系列解析技術を開発する。</p> <p>○SAR/光学衛星、地上センシングデータ、気象データ等の動的統合処理に基づき、被害状況の広域かつ詳細な即時把握が可能な情報をリアルタイムに生成する技術を開発する。</p> <p>○センシングデータ連携に係る協調領域（データ形式、通信フォーマット等）を構築する。</p>
--	--	---

※公募要領上は取り消し線ではなく削除いたしました。